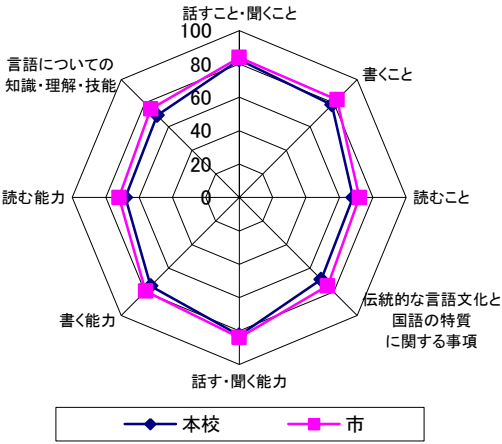


宇都宮市立鬼怒中学校 第3学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	82.6	83.9	83.1
	書くこと	78.6	82.9	68.6
	読むこと	68.2	72.0	67.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	69.4	74.8	68.7
観点別	話す・聞く能力	82.6	83.9	83.1
	書く能力	75.0	79.3	67.0
	読む能力	68.2	72.0	67.8
	言語についての知識・理解・技能	69.6	75.0	68.5

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	・市平均正答率に比べて、1. 3ポイント下回った。 ○話の内容を正確に聞き取る問題は、市の平均を上回った。 ●聞き手に理解してもらうための話し方や司会者の工夫を聞き取る問題は、市の平均を下回った。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・話し合いの活動の際には、話し方・聞き方のポイントをまとめたものを掲示し、意識付けを図りたい。話し合い活動が終わったら、振り返りをし次の活動に生かせるようにしていきたい。
書くこと	・市平均正答率に比べて、4. 3ポイント下回った。 ●作文の、文字数を満たしたり、指定された構成で書いたりすることに関して市の平均を下回った。また、自分の立場を明確に書いたり、自分の立場をとった理由を書いたりすることも市の平均を下回った。	・まずは、指定された文字数・構成で書く力をつけたい。そのために、文章の基本的な型を学習し、それに沿って文章を書く練習をしていく。また、作文以外でも、書く活動では何をどのようにして書けばよいのか示しながら行っていきたい。
読むこと	・市平均正答率に比べて、3. 8ポイント下回った。 ●説明文・文学作品・新聞記事の内容を読み取る問題で、いずれも市の平均を下回った。	・説明的文章では、論理の展開をとらえることが苦手なので、筆者の主張、根拠などがどこに書かれているのか意識させながら読ませたい。 ・文学的文章では、表現の特徴をとらえることは比較的できているが、登場人物の心情をとらえることが苦手なので、人物の言動などに注目させ読みが深まるようにしていきたい。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・市平均正答率に比べて、5. 4ポイント下回った。 ●漢字を読む・書く問題はともに市の平均を下回った。 ●文法・語句に関する知識の問題も市の平均を下回った。	・新出漢字は確実におさえ、学習した漢字を定期的にテストし、知識の定着を図っていきたい。 ・文法に関する知識は、モジュール学習でも取り上げて復習していきたい。